

土佐最古の  
木造仏との  
年に一度の  
ご縁

秘仏 聖観音菩薩  
御開帳祈禱法会

日時:平成 27 年 10 月 1 日(木) 午前 10 時～午後 3 時

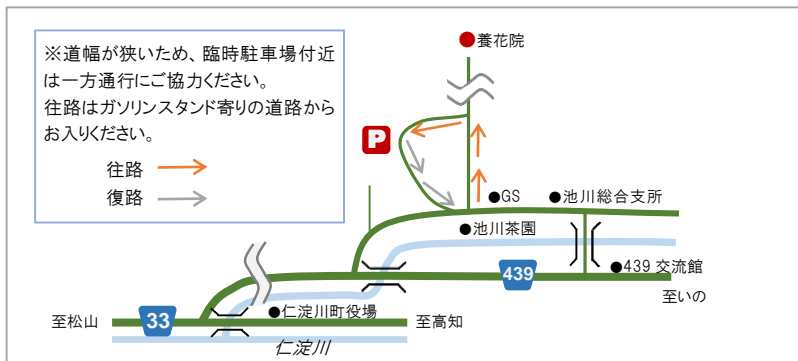
- \*法要 午前 10 時～
- \*法要終了後、多摩美術大学 青木淳教授をお招きして、御開帳記念講座を行います(1 時間程度/定員 100 名)
- \*午前 10 時から午後 3 時まで随時参拝できます

場所:養花院

臨時駐車場:仁淀川町池川山村広場

(当山まで徒歩約 10 分)

※養花院⇄臨時駐車場間の無料送迎タクシーを運行します



聖観音菩薩

(国の重要文化財)

臨濟宗妙心寺派『養花院』は、永正元年(1504)に京都龍安寺境内に建立され、明治 25 年に現在地に移りました。

本尊の菩薩坐像は、奈良時代作とみられる秘仏です。高知県内最古の木造仏で、座高 25.7 cm (八寸四分)。鑑真がルーツの唐招提寺系の作風。奈良後期から平安初期にかけての仏像の変遷を探る上で貴重な史料で、平成 22 年 6 月 29 日、国の重要文化財に指定されました。

平成 23 年に県立歴史民俗資料館(南国市)で初めて一般公開されました。普段は養花院の御宝庫に安置されていますが、地元では公開の機会がなく、昨年より毎年 10 月 1 日を御開帳の日と決め、特別にお姿を拝礼できるようにしました。

臨濟宗 妙心寺派

養花院

高知県吾川郡仁淀川町竹ノ谷 1088

☎0889-34-3075

【お願い】 ●周辺住民の迷惑となりますので、当山周辺の路上駐車はご遠慮ください。●仏像を含め、室内写真撮影はご遠慮ください。